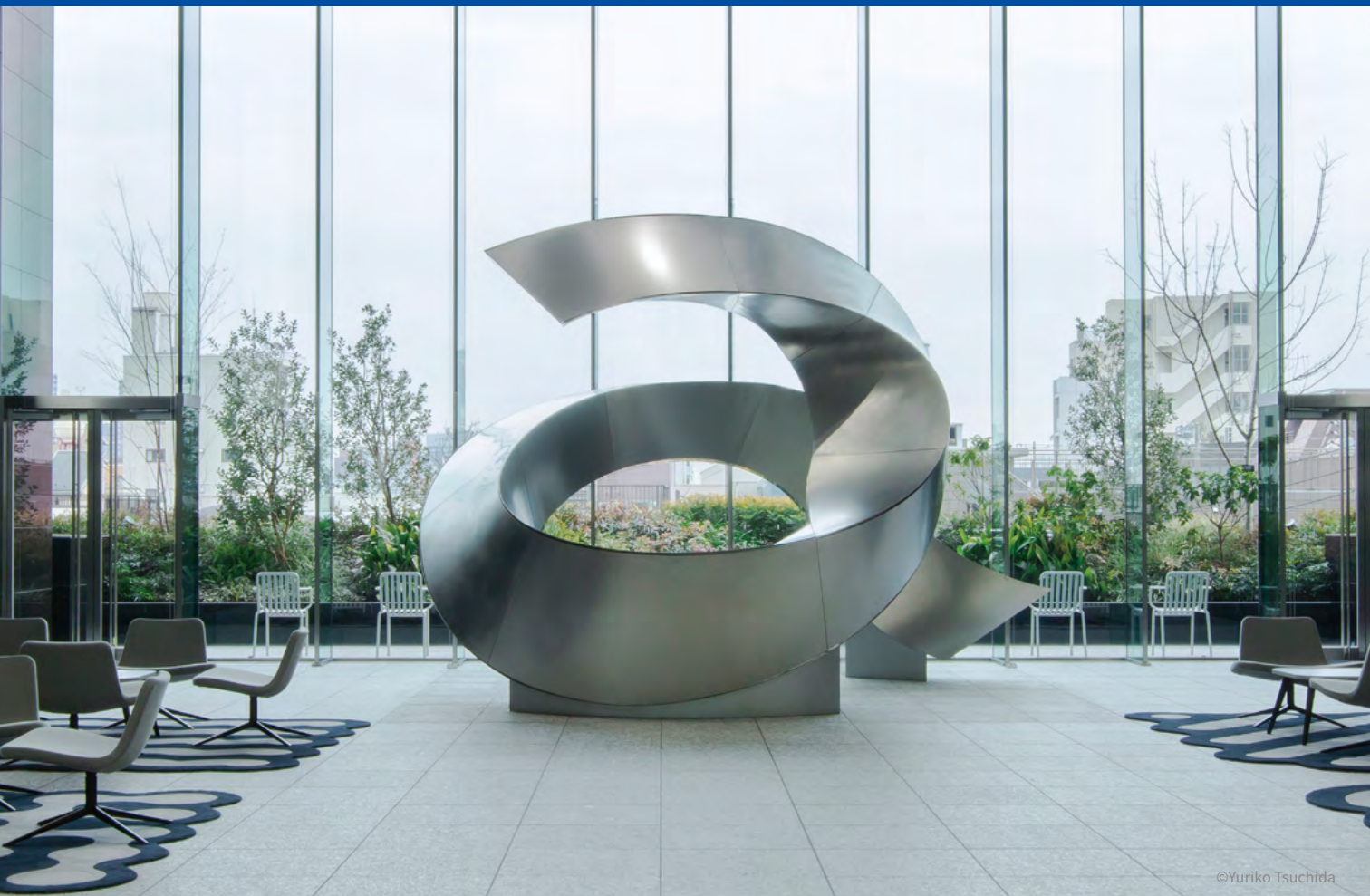




©Yuriko Tsuchida

第33期 株主通信

2019年4月1日～2020年3月31日

01 株主の皆様へ
エンタテインメントを創り
届け続けることが使命

03 決算ハイライト
05 ニュース&トピックス
07 エイベックスの社会的責任

08 株式データ
09 株主の皆様へのお知らせ
10 会社概要

株主の皆様へ



代表取締役会長
松浦 勝人



代表取締役社長CEO
黒岩 克巳



代表取締役CFO
林 真司

エンタテインメントを創り
届け続けることが使命

新型コロナウイルス感染症の影響について

当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響は甚大であり、特に音楽事業においては、2020年3月期におけるライブ公演数が予定よりも177公演減少し、2021年3月期においては、4月以降全く公演ができない状況が続いています。緊急事態宣言の解除により再開の見込みはあるものの、多くの人が集まるライブは、引き続き制限が求められ、収益の安定化には時間がかかるものと考えています。また、ライブに関連するマーチャンダイジングやライブDVD等のパッケージ作品販売にも大きな影響が想定されます。この影響は音楽事業だけにとどまらず、アニメ・映像事業においては、制作スタジオやアフレコ等への影響による作品づくりの停滞、アーティストアカデミー等の施設運営もしばらくは休業を余儀なくされる等、広範な事業に影響を及ぼしています。

2020年3月期の業績

当期の業績については、売上高が音楽事業におけるパッケージ商品販売の減少、ライブの公演数が減少したこと等により、1,354億69百万円(前期比15.4%減)となりました。営業利益は音楽事業の売上高の減少等により、40億33百万円(同43.1%減)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、新型コロナウイルスに関連した費用や減損損失等の特別損失を計上したこと等により、11億2百万円の純損失(前期は親会社株主に帰属する当期純利益23億54百万円)となりました。

映像・音楽配信への取り組み

2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」において、距離を気にせずにコミュニケーションが可能なデジタル配信による映像・音楽の提供が重要になってくると考えています。そこで当社グループにおいては、「ライブ映像配信によるマネタイズ」「配信プラットフォームの積極的な活用」「配信コンテンツの拡充」「新たなファンコミュニケーションの創造」の4つを強化ポイントと位置付けます。例えば企業チャンネルとしては日本最大となるYouTube公式チャンネル「エイベックス・チャンネル」等の配信プラットフォームへのより積極的なコンテンツの投下や、オンラインでの新たなフェスの企画等を積極的に進めます。さらに、

ネットクリエイター領域での人材開発にも引き続き注力するとともに、アニメ制作ツールのAniCast Makerによるフルリモートでのアニメ制作技術の開発等、コロナ環境下におけるコンテンツ制作の環境整備も進めていきます。こうした施策を、スピード感をもって実行していくために、デジタル・プラットフォーム事業を集約させ、デジタルシフトの強化と収益の最大化を目指していきます。

コーポレート・ガバナンスの強化

当社は、コーポレート・ガバナンスの更なる強化と意思決定の迅速化による業務執行の機動性向上を目指し、監査等委員会設置会社へ移行しました。また、独立社外取締役を取締役総数の3分の1以上の比率とすることを基本方針として定めるとともに、コンプライアンス委員会の委員長を独立性のある社外取締役としました。

業績予想と株主還元について

株主還元については、連結配当性向35%以上、年間配当金の最低水準50円という配当方針に基づき、2020年3月期の年間配当金は1株当たり50円とさせていただきます。2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難であることから、業績予想と配当予想を未定としています。いずれも開示が可能となった段階で、速やかに公表します。なお、配当につきましては、業績の動向により、今後の財政状態、経営成績を鑑み配当方針を適用しない可能性があります。

エンタテインメントを創り届け続けることが使命

新型コロナウイルス感染症の影響はしばらく続くと予測しますが、創作活動は止めることなく、常にユーザーの皆様エンタテインメントを届け続けることが私たちの使命であり、その活動が、終息後のさらに進化した新しいエンタテインメントの創出に繋がると信じています。株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

代表取締役会長
松浦 勝人

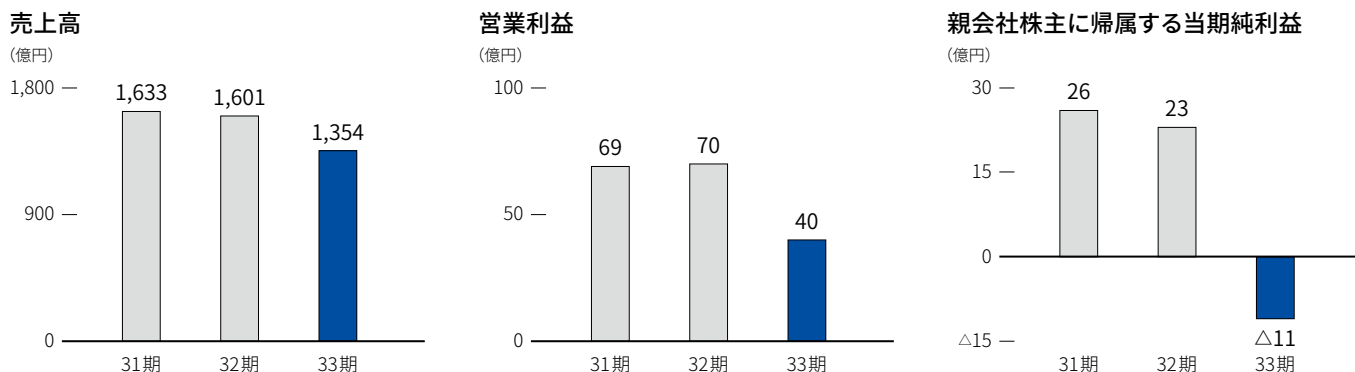
代表取締役社長CEO
黒岩 克巳

代表取締役CFO
林 真司

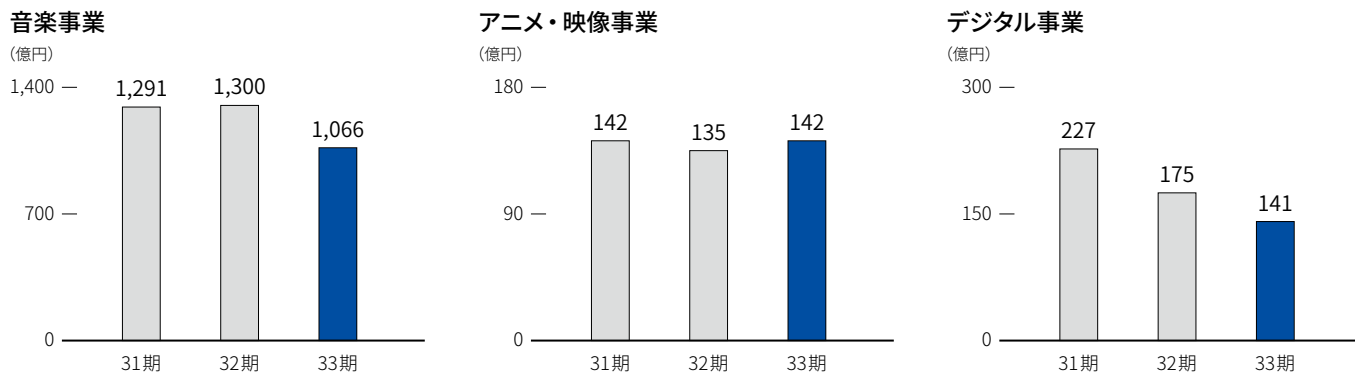
決算ハイライト

連結業績においては、アニメ・映像事業における映像パッケージ作品の販売が増加したものの、音楽事業におけるパッケージ作品の販売減少とデジタル事業における映像配信サービスの会員数減少等により、売上高が1,354億69百万円（前期比15.4%減）となりました。営業利益は、売上高の減少に伴い40億33百万円（同43.1%減）となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、新型コロナウイルス感染症に関連した費用や減損損失等を特別損失に計上したことにより11億2百万円の純損失（前期は親会社株主に帰属する当期純利益23億54百万円）となりました。セグメント別では、音楽事業とデジタル事業が減収となったものの、アニメ・映像事業の売上高は増収となりました。

連結業績の推移



セグメント別売上高の推移



連結貸借対照表の要約

	(単位：百万円)	
	第32期	第33期
流動資産	58,047	54,432
固定資産	67,761	65,981
流動負債	64,272	64,449
固定負債	9,480	6,515
純資産	52,055	49,449
総資産／負債及び純資産	125,808	120,414

流動資産は、現金及び預金の減少等により、36億15百万円減少しました。また、流動負債は、短期借入金の増加等により1億77百万円増加したものの、固定負債は、長期借入金の減少等により、29億65百万円減少し、自己資本比率は38.2%となりました。ROEは親会社株主に帰属する当期純利益の減少により△2.3%となりました。

連結損益計算書の要約

	(単位：百万円)	
	第32期	第33期
売上高	160,126	135,469
売上原価	113,820	96,375
売上総利益	46,306	39,093
販売費及び一般管理費	39,216	35,060
営業利益	7,089	4,033
経常利益	6,529	3,017
親会社株主に帰属する当期純利益	2,354	△1,102

その他の指標

1株当たり当期純利益	△25.39円
1株当たり純資産	1,058.01円
1株当たり年間配当金	50.00円
自己資本比率	38.2%
ROE(自己資本当期純利益率)	△2.3%

ニュース&トピックス

「AAA」が全国4大ドームツアーを開催し、約38万人を動員

「AAA」が3年連続となる全国4大ドームツアー「AAA DOME TOUR 2019 +PLUS」を、2019年11月からスタートし、全9公演、約38万人を動員しました。そのハイライトとなった12月8日の東京ドーム公演の様様である全26曲のライブ映像と、特典映像としてMCとバックステージを追いかけたメイキング映像を収録したDVD & Blu-rayを発売しました。デビュー15周年を迎える2020年には、15年分の「ありがとう」を詰め込んだ15周年記念ベストアルバム「AAA 15th Anniversary All Time Best -thanx AAA lot-」とミュージック・クリップベスト「AAA 15th Anniversary All Time Music Clip Best -thanx AAA lot-」を発売。また、男女混合パフォーマンスグループとしては国内初、グループ史上最大規模となる全国6大ドームツアー「AAA DOME TOUR 2020」の開催*が決定しました。「AAA」を応援してくるファンの皆様への感謝の気持ちを込めた最高のライブをお届けします。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、政府から要請された方針に従い開催中止及び延期となる可能性があります。

3年連続!全国4大ドームツアー「AAA DOME TOUR 2019 +PLUS」

2019年11月16日	京セラドーム大阪	2019年12月01日	ナゴヤドーム	2019年12月08日	東京ドーム
2019年11月17日	京セラドーム大阪	2019年12月06日	東京ドーム	2019年12月21日	福岡ヤフオク!ドーム
2019年11月30日	ナゴヤドーム	2019年12月07日	東京ドーム	2019年12月22日	福岡ヤフオク!ドーム



AAA (トリプル・エー)
男女混合パフォーマンスグループ。2005年9月14日にシングル「BLOOD on FIRE」でデビュー。2017年より3年連続で4大ドームツアーを開催。2020年12月31日をもって活動を休止。

ダイナミックプライシングによる「浜崎あゆみ」カウントダウンライブを開催

エイベックス・エンタテインメント株式会社は、2019年3月に業務提携したダイナミックプラス株式会社の独自の価格算出アルゴリズムを採用したダイナミックプライシングを、「ayumi hamasaki COUNTDOWN LIVE 2019-2020 ～Promised Land～ A (ロゴ表記)」に国内アーティストで初めて導入しました。ダイナミックプライシングは、AI技術を使い、チケットが購入される時期、需要、市況、天候等に関するビッグデータを最大限に活用することで、リアルタイムにチケットの価格を変動させる手法です。需給に応じた適正価格での販売によるチケット収益、観客動員数の最大化に加え、高額転売抑止の効果も期待できます。本公演では、従来、一律価格であった座席をステージに近い順に3つのエリアに分け、ファンクラブの会員数や過去のライブの申し込み動向、販売動向に加え、先行する海外アーティストの販売動向も併せて分析し、自動で推奨価格を算出。チケット収益の最大化と座席エリアごとの適正価格での販売を実現しました。今後も顧客満足度向上とライブ・コンサート業界の更なる発展を促進していきます。



浜崎あゆみ
「ayumi hamasaki COUNTDOWN LIVE 2019-2020 ～Promised Land～ A (ロゴ表記)」

『未来型花火エンターテインメント「STAR ISLAND」®』を シンガポールにおいて2年連続開催、サウジアラビアにて初開催

『未来型花火エンターテインメント「STAR ISLAND」®』は、世界各地の象徴的な絶景ロケーションで繰り広げられる日本の「伝統花火」と「最先端テクノロジー」である3Dサウンドやレーザー・ライティング、世界最高峰の「パフォーマンス」がシンクロした世界初のエンターテインメントです。2018年に、シンガポール政府後援のアジア最大級カウントダウンイベント「Marina Bay Singapore Countdown」のメインコンテンツとして初採用されました。2年連続となる2019年大晦日の開催は、2万人を動員し、会場周辺に世界各国から集まった約50万人を魅了しました。今回は、初のドローンと花火による光の共演を実現し、500台のドローンが、日本の伝統花火とともに夜空を舞いました。ひとつひとつのドローンが光の点となり、シンガポールのアイコン的存在のマーライオンになると、一段と会場は盛り上がりました。

また、中東初開催となりましたサウジアラビアでは、「A BOY AND A FALCON」をテーマに建国記念日である2019年9月23日に約30万人が王宮前の会場周辺に集まり、有料席チケットは開演前日に完売しました。



STAR ISLAND SINGAPORE COUNTDOWN EDITION 2019-2020

AI・音声合成技術を活用したコエステーション事業を開始

オーディオブックやポッドキャスト等の音声コンテンツサービスの台頭や、さまざまなデバイスに音声で機器を操作する音声インターフェースが搭載される等、音声合成技術を取り巻く市場は急速に拡大しており、エンタテインメント分野においても、デバイスとの音声コミュニケーションを好きなアーティストやタレント、キャラクターの声で楽しみたいといったニーズが高まりつつあります。そのような中、新会社であるコエステ株式会社は、東芝デジタルソリューションズ株式会社より出資を受け、AI・音声合成技術を活用し、一般ユーザーやタレント・著名人の「コエ(声)」をプラットフォームに収集・蓄積して、さまざまなサービスで活用いただくコエステーション事業を開始しました。従来は収録した生の音声や固定の合成音声であった、カーナビの案内やオーディオブック、店内放送、駅のアナウンス等をタレント・著名人の「コエ(声)」で聴ける等、新しい体験が創出されます。今後もエンタテインメント領域におけるノウハウを活かし、「コエ(声)」を活用したさまざまな価値創出を実現するとともに、音声コンテンツの新しい市場の創造と拡大に貢献していきます。



エイベックスの社会的責任

小児がんの子供たちを音楽で 元気づけるための チャリティーイベントを開催

「AVEX&HIROTSU BIO EMPOWER LLC.」が社会活動をサポートしている小児がん基金一般社団法人「Empower Children」は、株式会社朝日新聞社と共同主催によるチャリティーイベント「LIVE EMPOWER CHILDREN 2020」を、2020年2月15日の国際小児がんデーに合わせて開催しました。「LIVE EMPOWER CHILDREN 2020」は、アーティストが小児がんの子供たちを音楽で元気づけるチャリティーイベントです。当日は来場いただいた約3,500人に、11組のアーティストがパフォーマンスを披露しました。また、会場に来られない子供たちのために、ライブの模様を一部の小児がん拠点病院へ同時配信するパブリックビューイングも実施しました。



新型コロナウイルス感染症の対応

新型コロナウイルス感染症の日本国内での感染拡大防止に伴い、所属アーティストの公演開催の自粛が続く中、“エンタメで少しでも日々の楽しみに貢献できたら”との想いから、エンタテインメント企業として、さまざまな取り組みを実施しました。

所属アーティストのライブ映像無料公開

エイベックス・マネジメント株式会社所属アーティストである「TRF」「浜崎あゆみ」「倅田来未」「AAA」等のライブ映像コンテンツ約100本を、3月5日より順次、無料公開を実施しました。通常は、DVD等のパッケージ商品及びダウンロード商品として提供しているコンテンツで、YouTube公式チャンネル「エイベックス・チャンネル」を通じてお届けしました。



所属アーティストの合同ライブを生配信

エイベックス・マネジメント株式会社所属の若手・中堅アーティストを中心とした合同ライブを、2020年3月8日に生配信しました。生配信はYouTube公式チャンネル「エイベックス・チャンネル」及びavex LINE公式アカウントの2チャンネルで実施し、参加アーティスト14組が、リレー形式でパフォーマンスを行いました。



株式データ (2020年3月31日現在)

株式情報

発行可能株式総数：

184,631,000株

発行済株式総数：

45,223,600株

1単元の株式数：

100株

株主数：

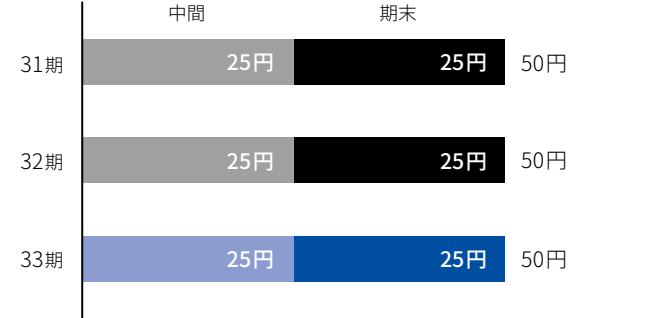
28,797名

大株主(上位10名)

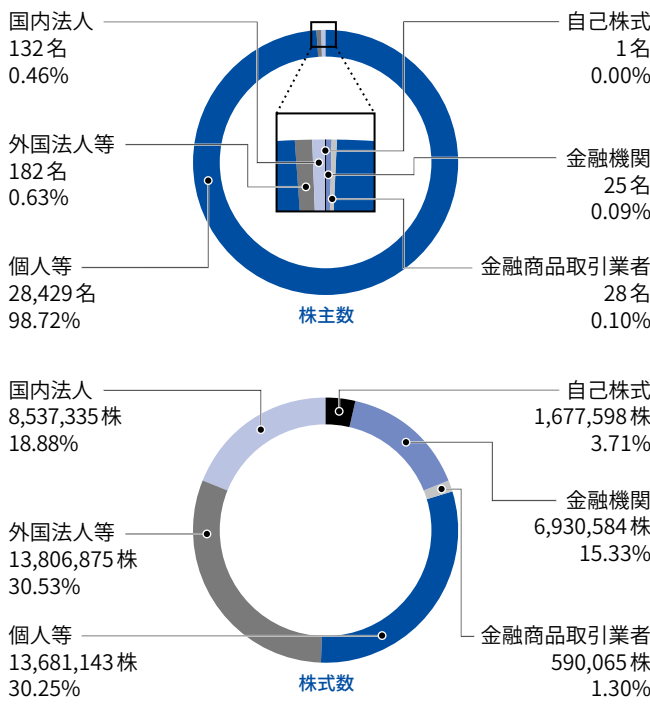
株主名	持株数
株式会社マックス2000	2,300,000株
有限会社ティーズ・キャピタル	2,250,000株
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,083,000株
株式会社サイバーエージェント	2,000,000株
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,754,000株
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	1,435,357株
3D OPPORTUNITY MASTER FUND	1,426,800株
小林 敏雄	1,157,818株
株式会社第一興商	1,020,000株
THE BANK OF NEW YORK-JASDECTREATY ACCOUNT	894,800株

注) 1. 上記以外に当社保有の自己株式1,677,598株があります。
2. 株式会社マックス2000は当社代表取締役会長松浦勝人が代表取締役を務めています。

配当の推移



株式分布状況



株主の皆様へのお知らせ

株主優待

当社では、基準日（毎年3月31日）現在の株主の皆様を対象に、株主優待を実施しています。（当社コーポレートサイト内「株主優待」のページからもご確認いただけます。）

なお、新型コロナウイルス感染症によるさまざまな影響を考慮し協議を重ねた結果、夏のライブイベント「a-nation 2020」の開催を中止することを決定しました。これにより株主優待制度として提供してきました「a-nationチケット優先予約制度」を本年は提供することができない状況となりました。毎年「a-nation」を楽しみにお待ちいただいていた株主様におかれましては、誠に申し訳ございませんが、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

「株主限定スマプラミュージック」*

「株主限定スマプラムービー」*の進呈

当社株式を100株以上保有する株主様に、年間のヒット曲、話題曲を収録した非売品の「株主限定スマプラミュージック」と、ライブ映像や映像配信サービスのオリジナル動画コンテンツを収録した「株主限定スマプラムービー」をお送りしました。

*「スマプラミュージック」「スマプラムービー」はスマートフォン、タブレットやパソコンでコンテンツが楽しめるサービスです。※パソコンではスマプラミュージックのみ対応。



株主様専用サイト「avex shareholders club」がスタート

株主の皆様とのコミュニケーションを深め、当社をよりご理解いただくことで、少しでもエンタテインメントの魅力を感じていただきたい。そして当社のファンになっていただきたいという想いから、株主様専用サイト「avex shareholders club」を開設しました。当社の企業活動におけるさまざまな側面をご紹介しますだけでなく、将来的には当社ならではのコンテンツもご用意していきますので、ぜひご登録ください。



avex shareholders club

<https://avex.com/jp/ja/ir/shareholders/>

会社概要 (2020年3月31日現在)

会社名	エイベックス株式会社 Avex Inc.
本社所在地	〒107-8577 東京都港区南青山三丁目1番30号 エイベックスビル
設立年月日	1988年(昭和63年)4月11日
資本金	43億9,223万1,500円
従業員数	201名 (グループ従業員数1,556名)

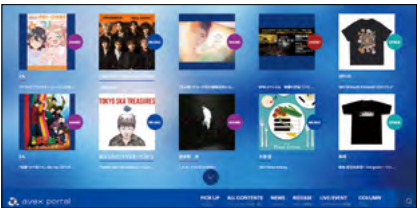


コーポレートサイト
<https://avex.com>

役員 (2020年6月26日現在)

代表取締役会長	松浦 勝人
代表取締役社長CEO	黒岩 克巳
代表取締役CFO	林 真司
取締役(非常勤)	見城 徹
取締役 常勤監査等委員	小林 伸之
社外取締役 監査等委員	大久保 慶一*
社外取締役 監査等委員	玉木 昭宏*
社外取締役 監査等委員	杉本 佳英*

* 東京証券取引所が一般株主保護のため確保することを義務付けている独立役員です。



アーティスト、商品等のポータルサイト
<http://avexnet.jp/>



エイベックス株式会社

〒107-8577 東京都港区南青山3-1-30 エイベックスビル

Avex Inc.

Avex Building, 3-1-30 Minami-Aoyama, Minato-ku, Tokyo 107-8577, Japan

●この冊子に関するお問い合わせ先

エイベックス株式会社

経営管理本部 経営企画グループ <https://avex.com/jp/ja/contact/ir/>

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金 受領株主確定日	3月31日
中間配当金 受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 TEL 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部(証券コード：7860)

ご案内

公告の方法

電子公告により行います。

公告掲載URL <https://avex.com/jp/ja/public/koukoku/>

(ただし、電子公告によることができない事故、そのほかのやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)

株式の手続き

- 証券会社の振替口座でお持ちの株式 ➤ 口座を開設している証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座に記録された株式 ➤ 上記特別口座の口座管理機関、もしくは同機関の全国支店までお問い合わせください。

配当金計算書について

同封した「配当金計算書」は、配当金額のご確認にご利用いただけます。

なお、配当金を証券会社の口座でお受け取りの方は、同証券会社にてご確認ください。